

わが家の避難計画（マイ・タイムライン）を 考えてみましょう

最も推奨

遠くの高台へ避難

安全な場所に住む親戚・知人宅に避難する「縁故避難」や、民間のホテル等を利用した「分散避難」

次に推奨

区内の高台にある「高台水害対応避難場所」に避難

やむを得ない場合の最後の手段

緊急安全確保

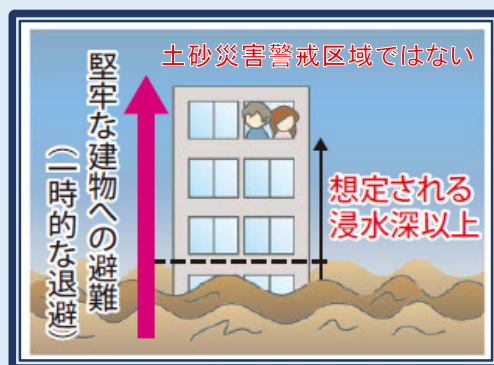
【緊急安全確保】の行動例

やむを得ない状況で、緊急的に、自宅等の少しでも高い場所や近隣の相対的に安全な建物に移動する

【やむを得ない状況】とは…

- ・既に災害が発生し外が危険な状態
- ・夜間に急激に状況が悪化した
- ・高台へ移動する時間的余裕がない 等

～緊急安全確保の例～



※堅牢な建物：コンクリート、重鉄骨造など

緊急安全確保では身の安全を確保できるとは限りません

早めに高台へ避難しましょう

北区水害ハザードマップ解説動画

北区水害ハザードマップ動画



北区では令和4年9月に「東京都北区水害ハザードマップ」を解説する動画を作成しました。

基礎知識編では、水害に関する基本的な知識とハザードマップの見方を、

実践編では、避難行動にハザードマップをどのように活用するかを解説しています。



お問い合わせ
東京都北区 危機管理室防災・危機管理課
電話番号 03 (3908) 8184

赤羽北地区の皆さまへ

荒川が氾濫すると

2週間以上、孤立する可能性があります

荒川が氾濫したとき、浸水した建物に取り残されると…



このような状況になる“前”に あなたはどうしますか？

早めに「高台への避難」を

最も推奨する避難

雨や風が強くなる前に、できるだけ遠くの高台（北区の外）へと避難する。



北区に留まらず、
西の高台に避難する

早めに北区外の
遠くの高台に避難するよう
お願いします。

次に推奨する避難

北区内の高台にある避難場所（高台水害対応避難場所）に避難する。



東京都北区洪水ハザードマップ赤羽北地区拡大版 ～荒川が氾濫した場合～

令和6年(2024年)3月版を一部改変

